

認知症対応医療機関の登録基準・認知症疾患医療センターの指定基準（医療機関向け）

群	型	医師の配置等	対応機能	検査体制	入院 対応	外来 対応		
I 群	A	○ 認知症の相談又は診療に対応可能な医師 (かかりつけ医認知症対応力向上研修を修了している ことが望ましいが、今後受講予定でも可)	① 相談（必須） ② 診断 ③ 治療	① 心理検査(必須) 長谷川式、MMSE等 ② その他検査 ・ 血液検査 ・ CT又はMRI検査 (他医療機関と連携可)		○		
	か	○ 次のいずれかの医師 ① 日本老年精神医学会又は日本認知症学会の専門医 ② 日本精神神経学会員又は精神保健指定医 ③ 認知症治療歴5年以上	○ A型の①②③ ○ <u>BPSDへの急性期対応</u>			○		
	身					○		
	り	○ 認知症治療歴5年以上の医師	○ 身体合併症			○		
	つ					○		
な								
け	D					○		
医	E				○	○		
療								
機	F	○ 次のいずれかの医師 ① 日本老年精神医学会又は日本認知症学会の専門医 ② 日本精神神経学会員又は精神保健指定医 ③ 認知症治療歴5年以上	○ 専門医療 ① 鑑別診断と初期対応 ② BPSDや身体合併症への急性期対応	上記①②のほか ③ SPECT検査 (他医療機関と連携可)	※	○		
関	II 群	認知症疾患医療センター	地域型	① 次のいずれかの専任医師 1名以上配置 ・ 日本老年精神医学会又は日本認知症学会の専門医 ・ 認知症疾患の鑑別診断等の専門医療を主たる業務とした臨床経験5年以上 ② 臨床心理技術者 1名以上配置 ③ 精神保健福祉士又は保健師等 2名以上配置	○ 認知症疾患医療センターの機能 < 専門的医療機能 > ① 鑑別診断と初期対応 ② BPSDと身体合併症への急性期対応 ③ 専門医療相談 < 地域連携拠点機能 > 地域連携会議や研修会の開催 < 診断後等支援機能 > 診断後等の相談支援、当事者等によるピア活動や交流会等	上記①のほか ② CT又はMRI検査 (MRIは他医療機関と連携 可) ③ SPECT検査 (他医療機関と連携可)	※	○
			連携型	地域型の①のほか ② 認知症の専門医療相談や神経心理検査等に一定程度の知識及び技術を修得している看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等 1名以上配置	地域型と同じ なお、地域連携拠点機能については、地域型との連携体制の確保により同様の機能を有する場合あり	上記①のほか ② CT又はMRI検査 (他医療機関と連携可) ③ SPECT検査 (他医療機関と連携可)		

※一部医療機関で対応可能